

研究発表プログラム

8月9日(土)			
9:00～		受付(2F学生ロビーにて)	
9:45～10:15		開会行事(C1-201教室)	
10:15～10:30		休憩	
10:30～11:30		記念講演(C1-201教室)	
11:30～12:30		昼食・休憩	
12:30～13:20		日本地学教育学会総会(C1-201教室)	
研究発表①		A会場:C1-201教室	B会場:C1-202教室
座長		川村 教一(秋田大学)	小出 良幸(札幌学院大学)
		C会場:C1-301教室	
伊藤 孝(茨城大学)			
1	13:30 ～ 13:45	A-1 「地学を学べる高校」リスト作りの目的 牧野泰彦(元茨城大学)	B-1 理科教育センターにおけるプロジェクト研究の取り組み～地域の自然の教材化を中心にして～ 柳本高秀, 成田一之慎(北海道立教育研究所附属理科教育センター), 横山光(北翔大学)
		C-1 ネパールにおける水すごろくゲームの開発とその実践 川口綾美(鳴門教育大学), 境 智洋(北海道教育大学釧路校)	
2	13:45 ～ 14:00	A-2 高等学校新課程「地学基礎」と生徒たちの「考える力」 和田充弘(大阪府立泉北高等学校)	B-2 小学生の地層の野外観察を通じた地学的な空間の把握について—3Dワークシートと野外観察の単元の位置づけを通して— 川真田早苗, 平田泰之, CHUMREONLERTDAVIDNIRUN, 矢野陽子(鳴門教育大学大学院), 吉川武憲(高松市立勝賀中学校), 香西武(鳴門教育大学)
		C-2 環境教育のための簡易型濁度計の作製と活用 山口一裕, 野瀬重人, 吉村巧, 齋藤亜沙実(岡山理科大学)	
3	14:00 ～ 14:15	A-3 パターン把握の視点に基づいた地学教材の開発 下野 洋(岐阜女子大学), 岡本弥彦(岡山理科大学), 川上紳一(岐阜大学), 五島政一(国立教育政策研究所), 山田茂樹(岐阜市立長良西小学校), 船戸 智(岐阜県博物館)	B-3 野外研修と室内研修を結ぶDOTOねっとの取り組み 大山道弘(釧路市清明小学校)・境智洋(北海道教育大学釧路校)
		C-3 細粒の粒度分析を容易化する濁度計の開発とその応用 山下浩之(福岡市立多目小学校)	
4	14:15 ～ 14:30	A-4 地学教育は“科学の予測”をどのように扱うべきか 林 慶一(甲南大学)	B-4 イメージさせて発見させる地層観察学習 岡本 研(北海道厚真高等学校)
		C-4 岩石学習における岩石カルタとQRコードの活用 吉富健一, 林 武広(広島大学大学院)	
14:30～14:45		休憩	
14:45～15:45		シンポジウム(C1-201教室)	
15:45～16:00		休憩	

ポスターセッション(ジュニアセッションを含む) 2F学生ロビー

16:00 ～ 17:30	P-1 津波実験装置「つなくる」を用いた 学生による出前授業 阿部晋之介, 小林祥奈, 佐藤絵莉 香, 打川幸夫, 境 智洋(北海道教 育大学釧路校)	P-2 熊本市の大気中二酸化炭素濃度 飯野直子(熊本大学)	P-3 博物館所蔵ボーリングコアを用いた 地学分野の学校向け貸出し教材 の開発と運用 石井陽子(大阪市立自然史博物 館)
	P-4 関東平野西縁部に分布する上総層 群から産する花粉化石と教材化の 視点 石井由子(東京学芸大学), 馬場勝 良(岐阜聖徳学園大学), 松川正樹 (東京学芸大学)	P-5 『地球全史スーパー年表』はどこが スーパーなのか?: 児童・生徒に地 質学的な時間の概念を把握させる 試み 伊藤 孝, 清川昌一, 池原実, 尾上 哲治, 首藤英児(茨城大学)	P-6 千葉県南房総市周辺での地震防災 を取り入れた地学部の野外巡検旅 行 上村剛史, 山田直樹(海城中学高 等学校)
	P-7 顕著な桜島噴煙映像データベース 金柿主税(熊本支援学校), 飯野直 子(熊本大学)	P-8 小学生独自の簡易ボーリングと地温 観測による地学教育体験 小森次郎(帝京平成大学)	P-9 地形の楽しさを伝える立体地形図 の教材開発 西連地 信男(東海村立白方小学 校)
	P-10 地球儀立体モデルの紙工作を応用 した, 福岡教育大学における地学ア ウトリーチ活動事例 棟上俊二(福岡教育大学)	P-11 岩石の鉱物組成(モード)測定に用 いるメカニカルステージの再生と, そ の地学教育における意義 棟上俊二(福岡教育大学)	P-12 雌阿寒岳噴火による降灰範囲を理 解させるモデル実験の開発 中村美玖, 座間名津紀, 佐藤成 美, 木立浩平, 鈴木みほ, 鈴木雄 大, 山内崇, 境 智洋(北海道教育 大学釧路校)
	P-13 地学教材開発のための貝化石を用 いた続成作用の基礎的研究(予報) 野村聡司, 吉富健一, 山崎博史(広 島大学)	P-14 高度と気圧の関係を理解する実験 の取り組みについて 馬場賢治(酪農学園大学)	P-15 中学校理科「水溶液とイオン」にお ける「一家に1枚 鉱物」ポスターの 活用 更田暢宏(赤碕中学校)・鮎沢 潤 (福岡大学)
	P-16 幼・保育園児から小学生までを対象 とした地学教育の試み 古谷 裕(兵庫県立大学), 佐藤 裕司(兵庫県立人と自然の博物 館), 高瀬 優子(兵庫県立人と自 然の博物館)	P-17 水温, 水質を用いた倶多楽湖の循 環に関する研究 牧野晶(北海道大学), 濱田浩美 (千葉大学), 知北和久(北海道大 学), 大八木英夫(日本大学)	P-18 地域の地質資源を活用した理科教 材開発と教員養成支援の取り組み 山口一裕, 野瀬重人, 吉村巧, 齋 藤亜沙実(岡山理科大学)
	P-19 専門的な知識を持った生徒に対す る対応と他生徒への波及効果 山田直樹(海城中学高等学校)		
	J-1 新宿区おとめ山公園における湧水 調査と周辺地下水位の変動予測 清水彬光, 片山健太郎, 法兼佑 泰, 中村太亮, 越田勇氣(海城中学 高等学校)	J-2 千葉県富浦地域における地震災害 時の避難について 成 逸朋, 増田英敏(海城中学高等 学校)	J-3 酸処理で得られた葛生地域微小腕 足動物化石について 増田英敏(海城中学高等学校)
19:00～21:00	懇親会(サッポロビール園)		

研究発表プログラム

8月10日(日)			
9:00～		※受付(2F学生ロビーにて) ※2日目からの参加者のみ	
研究発表②		A会場:C1-201教室	B会場:C1-202教室
座長		林 慶一(甲南大学)	廣木 義久(大阪教育大学)
1	9:30 ～ 9:45	A-5 W型問題解決モデルを用いた子どもの科学的な探究活動の分析・評価 山田茂樹(岐阜市立長良西小学校), 五島政一(国立教育政策研究所), 岡本弥彦(岡山理科大学), 下野 洋(岐阜女子大学)	B-5 柱状図を作成し重なり方の連続性を意識させる野外観察の工夫 筋野健治(北陵中学校), 香西 武(鳴門教育大学)
2	9:45 ～ 10:00	A-6 理科の基本概念「地球」を育成するための視点設定と授業実践 岡本弥彦(岡山理科大学), 下野洋(岐阜女子大学), 浅野摂子(岡山市立津島小学校), 橋本克史, 灰原久美子(岡山市立庄内小学校)	B-6 スケッチをさせない露頭観察の指導法についての提案 横山 光(北翔大学)
3	10:00 ～ 10:15	A-7 展示室をフィールドとした双方向型地球史連続講座の実践とW型問題解決モデルからの分析 平田大二(神奈川県立生命の星・地球博物館), 五島政一(国立教育政策研究所)	B-7 流水による堆積作用に関する大学生の認識状況 山崎博史(広島大学), 齋藤紘輝(暁中学校・高等学校)
4	10:15 ～ 10:30	A-8 科学系博物館で科学リテラシーを育成する教育活動の課題とその解決方略 五島政一(国立教育政策研究所), 小川義和(国立科学博物館)	B-8 札幌・豊平川の河床地形と堆積物 牧野泰彦(元茨城大学)
10:30～10:40		休憩	
研究発表③		A会場:C1-201教室	B会場:C1-202教室
座長		岡本 研(北海道厚真高等学校)	木下 温(北海道立教育研究所附属理科教育センター)
1	10:40 ～ 10:55	A-9 防災教育を意識した教材づくり 佐藤 昇(大阪府教育センター)	B-9 カードゲームを取り入れた水循環の学習とその効果 大原央之(信州大学教育学部附属松本中学校), 榊原保志(信州大学)
2	10:55 ～ 11:10	A-10 小学生の防災意識の実態と体験型防災教育の実践 清水秀夫(安中市教育委員会), 木村清和, 阿部博(群馬工業高等専門学校), 末武義崇(足利工業大学)	B-10 小学校の百葉箱を活用した高等学校における局地気象の探求的な学習 吉本直弘(大阪教育大学), 岡本博, 湯谷みずほ, 兼村郁雄(西宮市立西宮高等学校)
3	11:10 ～ 11:25	A-11 津波防災ハザードマップに関する中学生アンケート調査結果:秋田県潟上市の場合 川村教一(秋田大学)	B-11 凍るシャボン玉による地域貢献活動～高校生や若手教員の主体的な活動の場として～ 小久保慶一(北海道釧路工業高等学校)
		C-5 「月の満ち欠け」の指導は天動説で相場博明, 桑山美冴(慶應義塾幼稚舎)	C-6 天動説による「月の満ち欠け説明器」の開発 桑山美冴, 相場博明(慶應義塾幼稚舎)
		C-7 「月の満ち欠け」に関する一考察-教員養成課程の大学生の概念- 柚木朋也(北海道教育大学札幌校)	C-8 小学校第6学年「月と太陽」の教材開発と小学校天文教材の変遷(その2)-大玉の教材化- 木下邦太郎(帝京短期大学)
		C-9 生活科における砂の観察の試み-「つぶ」の大きさに注目した観察- 藤川義範, 林 武広(広島大学大学院)	C-10 1時間で10年分の風化を引き起こせるのか? 凍結融解で物理的風化過程を観察する 三嶋渉, 山本順司, 在田一則, 酒井実, 加藤義典, 鳥本淳司, 田中公教, 寺西辰郎(北海道大学総合博物館)
		C-11 古琵琶湖層群から産出する珪藻化石の教材化 荒川忠彦(滋賀県立膳所高等学校)	

4	11:25 ～ 11:40	A-12 高校生の地震への備えに対する意識の変化と比較 松原義嘉(北海道札幌あすかぜ高等学校)	B-12 コリオリの力の理解を進める教材の開発 花井嘉夫(信州大学大学院), 榊原保志(信州大学)	C-12 超音波式加湿器とボックスを利用した水蒸気を体感する教材の開発 古川原智弘, 榊原保志(信州大学)
5	11:40 ～ 11:55	A-13 地域と連携した津波避難訓練 田中耕治, 大井 彰(北海道白糠高等学校)	B-13 冬季日本周辺海上に発生する筋状雲モデル教材を用いた授業 榊原保志(信州大学), 尾町光太(信濃毎日新聞)	C-13 シャボン玉液を用いたマントル対流の模擬実験と授業での実践 佐藤鋭一, 中岡礼奈(神戸大学大学院), 山崎和仁(神戸大学大学院)
6	11:55 ～ 12:10	A-14 津波に関する負の伝承と児童生徒への影響 境 智洋(北海道教育大学釧路校), 濱本紗由美(北海道教育大学大学院)	B-14 「Cubic Earth-もしも地球が立方体だったら-」の地学教育における活用-小・中学校への出前授業の実践を通して- 名越利幸(岩手大学), 木村龍治(東京大学名誉教授), 松田佳久(東京学芸大学), 森 厚(桜美林大学), 松山 洋(首都大学東京), 酒井 敏(京都大学), 高橋正征(東京大学・高知大学名誉教授), 藤田貢崇(法政大学), 鳥越秀行(日本科学協会)	C-14 堆積実験装置「ち・そうなんです」の開発と改良 横山 光(北翔大学)
12:10～13:10		昼食・休憩		
研究発表④		A会場:C1-201教室	B会場:C1-202教室	C会場:C1-301教室
座長		横山 光(北翔大学)	中林俊明(白梅学園大学)	相場 博明(慶應義塾幼稚舎)
1	13:10 ～ 13:25	A-15 高校生が作る「箱根ジオツアープラン」!!!-SPPを活用した学校設定科目(集中講座)実践報告- 小尾 靖(神奈川県立向の岡工業高等学校)	B-15 野鳥観察から学ぶ「土地のつくり」 森川教史(弟子屈町立美留和小学校), 境 智洋(北海道教育大学釧路校)	C-15 デジタルカメラによるHR図作成の試み 原 正(埼玉県立豊岡高等学校)
2	13:25 ～ 13:40	A-16 修学旅行を活用した火山の指導の一考察-世界ジオパーク「洞爺湖有珠山ジオパーク」を活用して- 柚木朋也(北海道教育大学札幌校), 圓谷昂史(北海道開拓記念館), 吉田尊智(仁木町立仁木中学校), 岡村聡, 鈴木明彦(北海道教育大学札幌校), 藤岡達也(滋賀大学)	B-16 方位磁針の適切な操作方法の指導に関する調査研究 片岡祥二(府中市立若松小学校), 加藤尚裕(淑徳大学)	C-16 Field Starを用いたHR図描画教材の開発 伊藤信成, 高田碧郎(三重大学)
3	13:40 ～ 13:55	A-17 山陰海岸ジオパークにおける生涯学習とガイド養成 ガイドスキルアップのための継続教育(Geo-CPD) 先山 徹(兵庫県立大学大学院)		C-17 大学生と中学生の太陽の日周運動に関する理解度と文章記述能力 廣木義久(大阪教育大学), 藤井宏明(大阪教育大学附属池田中学校)
4	13:55 ～ 14:10	A-18 ジオパークと防災教育 藤岡達也(滋賀大学), 柚木朋也(北海道教育大学札幌校)		C-18 「地動説」を理解すること 遠西昭寿(愛知教育大学)
14:10～14:20		休憩		
14:20～14:50		閉会行事(C1-201教室)		